

考查項目別運用表(土木工事)

別紙-1 -2

(主任技術評価者)

考察項目	細別	a	b	c	d	e	
1 施工体制	配置技術者(現場代理人等) 【対象】	適切である	ほぼ適切である	他の評価に該当しない	やや不適切である	不適切である	
【評価項目】 【全体を評価する項目】		<input checked="" type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> 施工過程において、配置技術者に関する改善の通知が無い。(原則、全ての工事を対象) <input checked="" type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> 作業に必要な作業主任者及び専門技術者を選任及び配置している。				<input type="checkbox"/> 配置技術者に関して、監督員が文書による改善の指示を行った。	<input type="checkbox"/> 配置技術者に関して、監督員からの文書による改善の指示に従わなかった。
【現場代理人を評価する項目】		<input checked="" type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> 現場代理人が、工事全体を把握している。(原則、全ての工事を対象) <input checked="" type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> 設計図書と現場との相違があった場合は、監督員と協議するなどの必要な対応を行っている。 <input checked="" type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> 監督員への報告を適時及び的確に行っている。(原則、全ての工事を対象)					
【監理(主任)技術者を評価する項目】		<input checked="" type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> 書類を共通仕様書及び諸基準に基づき適切に作成し、整理している。(原則、全ての工事を対象) <input checked="" type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> 契約書、設計図書、適用すべき諸基準等を理解し、施工に反映している。(原則、全ての工事を対象) <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 施工上の課題となる条件(作業環境、気象、地質等)への対応を図っている。 <input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 下請の施工体制及び施工状況を把握し、技術的な指導を行っている。 <input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 監理(主任)技術者が、明確な根拠に基づいて技術的な判断を行っている。(原則、全ての工事を対象) <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> その他(理由:)					
判断基準 評価値が 90%以上……………a 評価値が 80%以上90%未満……………b 評価値が 80%未満……………c		当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は削除(チェックをつけない)する。 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。 評価値(%) = (評価数 / 対象評価項目数) × 100 なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。				7項目 9項目 77.8%	評価 = c

考查項目別運用表(土木工事)

考察項目	細別	a	b	c	d	e
2. 施工状況	. 施工管理	適切である	ほぼ適切である	他の評価に該当しない	やや不適切である	不適切である
		<p>【対象】</p> <p>【評価項目】</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> 施工過程において、施工管理に関する改善の通知が無い。(原則、全ての工事を対象)</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> 施工計画書が、設計図書及び現場条件を反映したものとなっている。(原則、全ての工事を対象)</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 現場条件の変化に対して、適切に対応している。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 工事材料の品質に影響が無いよう保管している。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 日常の出来形管理を、設計図書及び施工計画書に基づき適時及び的確に行っている。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> 日常の品質管理を、設計図書及び施工計画書に基づき適時及び的確に行っている。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> 現場内の整理整頓を定期的に行っている。(原則、全ての工事を対象)</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 指定材料の品質証明書及び写真等を整理している。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> 工事打合せ簿を、不足無く整理している。(原則、全ての工事を対象)</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> 建設副産物の再利用等への取り組みを適切に行っている。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> 工事全般において、低騒音型、低振動型、排出ガス対策型の建設機械及び車両を使用している。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> その他 (理由:)</p>	<p>当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は削除(チェックをつけない)する。 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。 評価値(%) = (評価数 / 対象評価項目数) × 100 なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。</p>	<p>判断基準</p> <p>評価値が 90%以上……………a</p> <p>評価値が 80%以上90%未満……………b</p> <p>評価値が 80%未満……………c</p>	<p>7項</p>	<p>8項目 87.5%</p>

考查項目別運用表(土木工事)

別紙-1 -1

(主任技術評価者)

考察項目	細別	a	b	c	d	e		
2. 施工状況	工程管理	適切である	ほぼ適切である	他の評価に該当しない	やや不適切である	不適切である		
	【対象】	<p>【評価項目】</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> 施工過程において、工程管理に関する改善の通知が無い。(原則、全ての工事を対象)</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> 工程に与える要因を的確に把握し、それらを反映した工程表を作成している。(原則、全ての工事を対象)</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 実施工程表の作成及びフォローアップを行っており、適切に工程を管理している。(原則、全ての工事を対象)</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 現場条件の変化への対応が迅速であり、施工の停滞が見られない。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> 時間制限や片側交互通行等の各種制約への対応が適切であり、大きな工程の遅れが無い。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> 工事の進捗を早めるための取り組みを行っている。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> 適切な工程管理を行い、工程の遅れが無い。(原則、全ての工事を対象)</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> 休日の確保を行っている。(原則、全ての工事を対象)</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> 計画工程以外の時間外作業がほとんど無い。(原則、全ての工事を対象)</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> その他 (理由:)</p>			<p><input type="checkbox"/> 工程管理に関して、監督員が文書による改善の指示を行った。</p>	<p><input type="checkbox"/> 工程管理に関して、監督員からの文書による改善の指示に従わなかった。</p>		
		判断基準	<p>当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は削除(チェックをつけない)する。 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。 $評価値(\%) = (評価数 / 対象評価項目数) \times 100$ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。</p>					
		評価値が 90%以上……………a						
		評価値が 80%以上90%未満……………b						
		評価値が 80%未満……………c						
			7項			8項目 87.5%		
							評価 = b	

考查項目別運用表(土木工事)

考察項目	細別	a	b	c	d	e				
2. 施工状況	安全対策 【対象】 <input checked="" type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> 施工過程において、安全対策に関する改善の通知が無い。(原則、全ての工事を対象) <input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 災害防止協議会等を1回/月以上行っている。 <input checked="" type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> 安全教育及び安全訓練等を半日/月以上実施している。(原則、全ての工事を対象) <input checked="" type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> 新規入場者教育の内容に、当該工事の現場特性を反映している。(原則、全ての工事を対象) <input checked="" type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> 工事期間を通じて、労働災害及び公衆災害が発生しなかった。(原則、全ての工事を対象) <input checked="" type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> 過積載防止に取り組んでいる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 仮設工の点検及び管理を、チェックリスト等を用いて実施している。 <input checked="" type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> 保安施設の設置及び管理を、各種基準及び関係者間の協議に基づき実施している。(原則、全ての工事を対象) <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 地下埋設物及び架空線等に関する事故防止対策に取り組んでいる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> その他 (理由:)	適切である	ほぼ適切である	他の評価に該当しない	やや不適切である <input type="checkbox"/> 安全対策に関して、監督員が文書による改善の指示を行った。	不適切である <input type="checkbox"/> 安全対策に関して、監督員からの文書による改善の指示に従わなかった。				
		判断基準 評価値が 90%以上……………a 評価値が 80%以上90%未満……………b 評価値が 80%未満……………c		当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は削除(チェックをつけない)する。 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。 評価値(%) = (評価数 / 対象評価項目数) × 100 なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。			6項 7項目 85.7%		評価 = b	

考查項目別運用表(土木工事)

考察項目	細別	a	b	c	d	e					
2. 施工状況	. 対外関係	適切である	ほぼ適切である	他の評価に該当しない	やや不適切である	不適切である					
		<p>【対象】</p> <p>【評価項目】</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> 施工過程において、対外関係に関する改善の通知が無い。(原則、全ての工事を対象)</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 関係官公庁などと調整を行い、トラブルの発生が無い。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 地元との調整を行い、トラブルの発生が無い。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> 第三者からの苦情が無い。もしくは、苦情に対して適切な対応を行っている。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 関連工事との調整を行い、円滑な進捗に取り組んでいる。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> 工事の目的及び内容を、工事看板などにより地域住民や通行者等に分かりやすく周知している。(原則、全ての工事を対象)</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> その他 (理由:)</p>	<p><input type="checkbox"/> 対外関係に関して、監督員が文書による改善の指示を行った。</p>	<p><input type="checkbox"/> 対外関係に関して、監督員からの文書による改善の指示に従わなかった。</p>							
		<p>判断基準</p> <p>評価値が 90%以上……………a</p> <p>評価値が 80%以上90%未満……………b</p> <p>評価値が 80%未満……………c</p>	<p>当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は削除(チェックをつけない)する。 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。 評価値(%) = (評価数 / 対象評価項目数) × 100 なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。</p>			<table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td style="padding: 5px;">3項</td> <td style="padding: 5px;">3 項目</td> <td style="padding: 5px;">100%</td> </tr> </table> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto; width: 100px; height: 40px;"> <tr> <td style="text-align: center; vertical-align: middle; padding: 5px;">評価 = a</td> </tr> </table>		3項	3 項目	100%	評価 = a
3項	3 項目	100%									
評価 = a											

考查項目別運用表(土木工事)

別紙-1

(主任技術評価者)

考察項目	細別	a	b	c	d	e	
3. 出来形及び出来ばえ . 出来形	土木工事	<input type="checkbox"/> 出来形の測定が、必要な測定項目について所定の測定基準に基づき行われており、測定値が規格値を満足し、その ばらつき が規格値の概ね 50%以内 である。	<input checked="" type="checkbox"/> 出来形の測定が、必要な測定項目について所定の測定基準に基づき行われており、測定値が規格値を満足し、その ばらつき が規格値の概ね 80%以内 である。	<input type="checkbox"/> 出来形の測定が、必要な測定項目について所定の測定基準に基づき行われており、測定値が規格値を満足し、 a, bに該当しない 。	<input type="checkbox"/> 出来形の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督員が文書で改善の指示を行った。	<input type="checkbox"/> 契約書第17条に基づき、監督員が改造請求を行った。	
		ばらつきの判断は別紙 - 4 参照。					
		<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> 出来形の評価は、工事全般を通じて評価するものとする。 出来形とは、設計図書に示された工事目的物の形状及び寸法をいう。 出来形管理とは、「土木工事施工管理基準」の測定項目、測定基準及び規格値に基づき所定の出来形を確保する管理体系であるが、当該管理基準によりがたい場合等については、監督員と協議の上で出来形管理を行うものである。 出来形管理項目を設定していない工事は「c」評価とする。 </div>					
		<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> 評価 = b </div>					

考查項目別運用表(土木工事)

別紙-1

(主任技術評価者)

考察項目	細別	a	b	c	d	e	
3. 出来形及び出来ばえ 出来形	電気設備工事 通信設備工事 受変電設備工事 【対象】	適切である	ほぼ適切である	他の評価に該当しない	<input type="checkbox"/> 出来形の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督員が文書で改善の指示を行った。	<input type="checkbox"/> 契約書第17条に基づき、監督員が改造請求を行った。	
		<p>【評価項目】</p> <input type="checkbox"/> 据付に関する出来形管理が容易に把握できるよう、出来形管理図及び出来形管理表を工夫している。 <input type="checkbox"/> 機器等の測定(試験)結果が、その都度管理図表などに記録され、適切に管理している。 <input type="checkbox"/> 不可視部分の出来形を写真撮影している。 <input type="checkbox"/> 設計図書に定められていない出来形管理項目について、監督員と協議の上で管理している。 <input type="checkbox"/> 設備全般にわたり、形状及び寸法の実測値が許容範囲内にある。 <input type="checkbox"/> 設備の据付及び固定方法が設計図書又は承諾図書通り施工している。 <input type="checkbox"/> 配管及び配線が、設計図書又は承諾図書通りに敷設している。 <input type="checkbox"/> 測定機器のキャリブレーションを、定期的の実施している。 <input type="checkbox"/> 行先などを表示した名札がケーブルなどに分かり易く堅固に取り付けている。 <input type="checkbox"/> 配管及び配線の支持間隔や絶縁抵抗等について、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 社内の管理基準に基づき管理している。(原則、全ての工事を対象) <input type="checkbox"/> その他(理由:)					
		<p>判断基準</p> 評価値が 90%以上……………a 評価値が 80%以上90%未満……………b 評価値が 80%未満……………c			<div style="border: 2px solid black; padding: 5px;"> <p>当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は削除(チェックをつけない)する。 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。 評価値(%) = (評価数 / 対象評価項目数) × 100 なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。</p> </div>		
		<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: flex; justify-content: space-between;"> 0項 #DIV/0! </div>			<div style="border: 2px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> 評価 = c </div>		

考查項目別運用表(土木工事)

別紙-1

(主任技術評価者)

考察項目	細別	a	b	c	d	e
3. 出来形及び出来ばえ 品質	土木工事	<input type="checkbox"/> 品質の測定が、必要な試験項目について所定の試験基準に基づき行われており、測定値が規格値を満足し、その ばらつき が規格値の概ね 50%以内 である。	<input checked="" type="checkbox"/> 品質の測定が、必要な試験項目について所定の試験基準に基づき行われており、測定値が規格値を満足し、その ばらつき が規格値の概ね 80%以内 である。	<input type="checkbox"/> 品質の測定が、必要な試験項目について所定の試験基準に基づき行われており、測定値が規格値を満足し、 a, bに該当しない 。	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験方法又は測定値が不適切であったため、監督員が文書で改善の指示を行った。	<input type="checkbox"/> 契約書第17条に基づき、監督員が改造請求を行った。
		<p>ばらつきの判断は別紙 - 4 参照。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>品質の評価は、工事全般を通じて評価するものとする。 品質とは、設計図書に示された工事目的物の規格である。 品質管理とは、「土木工事施工管理基準」の試験項目、試験基準及び規格値に基づく全ての段階における品質確保のための管理体系である。なお、当該管理基準によりがたい場合等については、監督員と協議の上で品質管理を行うものである。 品質管理項目を設定していない工事は「c」評価とする。</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 10px; margin: 10px auto; width: 200px; text-align: center;"> <p>評価 = b</p> </div>				

考查項目別運用表(土木工事)

(主任技術評価者)

別紙-1

考察項目	細別	a	b	c	d	e	
3. 出来形及び出来ばえ 品質	電気設備工事 通信設備工事 受変電設備工事 【対象】	適切である	ほぼ適切である	他の評価に該当しない	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験方法又は測定値が不適切であったため、監督員が文書で改善の指示を行った。	<input type="checkbox"/> 契約書第17条に基づき、監督員が改造請求を行った。	
		<p>【評価項目】</p> <input type="checkbox"/> 製作着手前に、品質や性能の確保に係る技術検討を実施している。 <input type="checkbox"/> 材料、部品の品質照合の結果、品質保証書等(現物照合を含む)で確認でき、設計図書の仕様を満足している。 <input type="checkbox"/> 機器の品質、機能及び性能が、設計図書を満足し、成績書にまとめられている。 <input type="checkbox"/> 操作スイッチや表示灯が承諾図書のとおり配置され、操作性に優れている。 <input type="checkbox"/> ケーブル及び配管の接続などの作業が施工計画書に記載された手順に沿って行われ、不具合が無い。 <input type="checkbox"/> 設備の機能及び性能が設計図書の仕様を満足している。(原則、全ての工事を対象) <input type="checkbox"/> 操作制御関係の機能及び性能が、仕様を満足しているとともに、必要な安全装置及び保護装置の作動が確認できる。 <input type="checkbox"/> 設備の総合性能が、設計図書の仕様を満足している。(原則、全ての工事を対象) <input type="checkbox"/> 現場条件によって機器(製品)の機能及び性能が確認できない場合において、工場試験などで確認している。 <input type="checkbox"/> 設備全体についての取扱説明書を工夫し作成(修繕(改造・更新含む)の場合は、修正又は更新)している。 <input type="checkbox"/> 完成図書で定期的な点検や交換を要する部品及び箇所を明示している。 <input type="checkbox"/> 設備の構造において、点検や消耗品の取替え作業が容易にできるよう工夫している。 <input type="checkbox"/> その他(理由:)					
		<p>判断基準</p> <p>評価値が 90%以上……………a</p> <p>評価値が 80%以上90%未満……………b</p> <p>評価値が 80%未満……………c</p>			<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p>当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は削除(チェックをつけない)する。 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。 評価値(%) = (評価数 / 対象評価項目数) × 100 なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。</p> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">0項</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">#DIV/0!</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">評価 = c</div> </div>		

考查項目別運用表(土木工事)

別紙-1

(主任技術評価者)

考察項目	細別	工夫事項	
5. 創意工夫	. 創意工夫	<p>【施工】</p> <input type="checkbox"/> 施工に伴う器具、工具、装置等に関する工夫又は設備据付後の試運転調整に関する工夫。 <input type="checkbox"/> コンクリート二次製品などの代替材の利用に関する工夫。 <input type="checkbox"/> 土工、地盤改良、橋梁架設、舗装、コンクリート打設等の施工に関する工夫。 <input type="checkbox"/> 部材並びに機材等の運搬及び吊り方式などの施工方法に関する工夫。 <input type="checkbox"/> 設備工事における加工や組立等又は電気工事における配線や配管等に関する工夫。 <input type="checkbox"/> 給排水工事や衛生設備工事等における配管又はポンプ類の凍結防止、配管のつなぎ等に関する工夫。 <input type="checkbox"/> 照明などの視界の確保に関する工夫。 <input type="checkbox"/> 仮排水、仮道路、迂回路等の計画的な施工に関する工夫。 <input type="checkbox"/> 運搬車両、施工機械等に関する工夫。 <input type="checkbox"/> 支保工、型枠工、足場工、仮栈橋、覆工板、山留め等の仮設工に関する工夫。 <input type="checkbox"/> 盛土の締固度、杭の施工高さ等の管理に関する工夫。 <input type="checkbox"/> 施工計画書の作成、写真の管理等に関する工夫。 <input type="checkbox"/> 出来形又は品質の計測、集計、管理図等に関する工夫。 <input type="checkbox"/> 施工管理ソフト、土量管理システム等の活用に関する工夫。 <input type="checkbox"/> ICT(情報通信技術)を活用した情報化施工を取り入れた工事。 本項目は2点の加点とする。 <input type="checkbox"/> 特殊な工法や材料を用いた工事。 <input type="checkbox"/> 優れた技術力又は能力として評価する技術を用いた工事。(新技術の活用など) <p>【品質】</p> <input type="checkbox"/> 土工、設備、電気の品質向上に関する工夫。 <input type="checkbox"/> コンクリートの材料、打設、養生に関する工夫。 <input type="checkbox"/> 鉄筋、PCケーブル、コンクリート二次製品等の使用材料に関する工夫。 <input type="checkbox"/> 配筋、溶接作業等に関する工夫。 <p>【安全衛生】</p> <input type="checkbox"/> 建設業労働災害防止の高い知識を有する講師による安全衛生教育を実施している。 本項目は2点の加点とする。 <input type="checkbox"/> 安全を確保するための仮設備等に関する工夫。(落下物、墜落・転落、挟まれ、看板、立入禁止柵、手摺り、足場等) <input type="checkbox"/> 安全教育、技術向上講習会、安全パトロール等に関する工夫。 <input type="checkbox"/> 現場事務所、労務者宿舍等の空間及び設備等に関する工夫。 <input type="checkbox"/> 有毒ガス並びに可燃ガスの処理及び粉塵防止並びに作業中の換気等に関する工夫。 <input type="checkbox"/> 一般車両突入時の被害軽減方策又は一般交通の安全確保に関する工夫。 <input type="checkbox"/> 厳しい作業環境の改善に関する工夫。 <input type="checkbox"/> 環境保全に関する工夫。	<p>【その他】</p> <input type="checkbox"/> その他 理由： -----] <input type="checkbox"/> その他 理由： -----] <input type="checkbox"/> その他 理由： -----] <input type="checkbox"/> その他 理由： -----] <input type="checkbox"/> その他 理由： -----]
	<p>記述評価 (レマークを付した 評価内容を詳細記述)</p>	<p>評点 = 0 点</p>	<p>[創意工夫の詳細評価]工夫の内容及び具体的内容を記載</p>

- 特に評価すべき創意工夫事例を加点評価する。
- 評価は各項目において1つレ点が付されれば1点又は2点で評価し、最大7点の加点評価とする。
- 該当する数と重みを勘案して評定する。1項目1点を目安とするが、内容によってはそれ以上の点数を与えてもよい。
- 上記の考查項目の他に評価に値する企業の工夫があれば、その他に具体的内容を記載して加点する。なお、総括技術評価者が評価する「工事特性」との二重評価は行わない。

考查項目別運用表(土木工事)

別紙-2

(総括技術評価者)

考察項目	細別	a	b	c	d	e
2. 施工状況	. 工程管理	<input type="checkbox"/> 優れている。	<input checked="" type="checkbox"/> やや優れている。	<input type="checkbox"/> 他の評価に該当しない	<input type="checkbox"/> やや劣っている。	<input type="checkbox"/> 不適切である
	【評価対象項目】 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 隣接する他の工事などとの工程調整に取り組み、遅れを発生させることなく工事を完成させた。 <input checked="" type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> 地元及び関係機関との調整に取り組み、遅れを発生させることなく工事を完成させた。 <input checked="" type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> 工程管理を適切に行なったことにより、休日や夜間工事の回避等を行い、地域住民に公共工事に対する好印象を与えた。 <input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 工程管理に係る積極的な取り組みが見られた。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 災害復旧工事など特に工期的な制約がある場合において、余裕をもって工事を完成させた。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 工事施工箇所が広範囲に点在している場合において、工程管理を的確に行い、余裕をもって工事を完成させた。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> その他（理由： ） 判断基準 上記該当項目を総合的に判断して、a、b、c、d、e評価を行う			評価 = b		
	. 安全対策	<input type="checkbox"/> 優れている。	<input checked="" type="checkbox"/> やや優れている。	<input type="checkbox"/> 他の評価に該当しない	<input type="checkbox"/> やや劣っている。	<input type="checkbox"/> 不適切である
【評価対象項目】 <input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 建設労働災害及び公衆災害の防止に向けた取り組みが顕著であった。 <input checked="" type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> 安全衛生を確保するための管理体制を整備し、組織的に取り組んだ。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 安全衛生を確保するため、他の模範となるような活動に積極的に取り組んだ。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 安全対策に関する技術開発や創意工夫に取り組んだ。 <input checked="" type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> 安全協議会での活動に積極的に取り組んだ。 <input checked="" type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> 安全対策に係る取り組みが地域から評価された。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> その他（理由： ） 判断基準 上記該当項目を総合的に判断して、a、b、c、d、e評価を行う			評価 = b			
工程管理 詳細評価内容				安全対策 詳細評価 内容		

考查項目別運用表(土木工事)

別紙-2 -1

(総括技術評価者)

考察項目	細別	対応事例	[事例] 具体的な施工条件等への対応事例
4. 工事特性	. 施工条件等への対応	<p>構造物の特殊性への対応</p> <p><input type="checkbox"/> 1.対象構造物の高さ、延長、施工(断)面積、施工深度等の規模が特殊な工事</p> <p><input type="checkbox"/> 2.対象構造物の形状が複雑であることなどから、施工条件が特に変化する工事</p> <p><input type="checkbox"/> 3.その他</p> <p>理由</p> <p>上記の対応事項に1つ以上レ点が付けば4点の加点とする。</p>	<p>(1.について)</p> <p>切土の土工量:20万m3以上、盛土の土工量:15万m3以上、護岸・築堤の平均高さ:10m以上、トンネル(シールド)の直径:8m以上、ダム用水門の設計水深:25m以上、樋門又は樋管の内空断面積:15㎡以上、揚排水機場の吐出管径:2,000mm以上、堰又は水門の最大径間長:25m以上、堰又は水門の径間数:3径間以上、堰又は水門の扉体面積:50㎡/門以上、トンネル(開削工法)の開削深さ:20m以上、トンネル(NATM)の内空平均面積:100㎡以上、トンネル(沈埋工法)の内空平均面積:300㎡以上、海岸堤防・護岸・突堤又は離岸堤の水深:10m以上、地滑り防止工:幅100m以上かつ法長150m以上、浚渫工の浚渫土量:100万m3以上、流路工の計画高水流量:500m3以上、砂防ダムの堤高:15m以上、ダムの堤高:150m以上、転流トンネルの流下能力:400m3/s以上、橋梁下部工の高さ:30m以上、橋梁上部工の最大支間長:100m以上</p> <p>(2.について)</p> <p>・砂防工事などにおいて、現地合わせに基づいて再設計が必要な工事。 ・鉄道に隣接した橋脚の耐震補強工事又は河道内の流水部における橋脚の撤去工事。 ・供用中の道路トンネルの拡幅工事。</p> <p>(3.について)</p> <p>・その他、構造物固有の難しさへの対応が特に必要な工事。 ・その他、技術固有の難しさへの対応が必要である工事。 ・地山強度が低い又は土被りが薄いため、FEM解析などによる検討が必要な工事。</p>
		<p>都市部等の作業環境、社会条件等への対応</p> <p><input type="checkbox"/> 4.地盤の変形、近接構造物、地中埋設物への影響に配慮する工事</p> <p><input type="checkbox"/> 5.周辺環境条件により、作業条件、工程等に大きな影響を受ける工事</p> <p><input type="checkbox"/> 6.周辺住民等に対する騒音・振動を特に配慮する工事</p> <p><input type="checkbox"/> 7.現道上での交通規制に大きく影響する工事</p> <p><input type="checkbox"/> 8.緊急時に対応が特に必要な工事</p> <p><input type="checkbox"/> 9.施工箇所が広範囲にわたる工事</p> <p><input type="checkbox"/> 10.その他</p> <p>理由</p> <p>上記の対応事項に1つ以上レ点が付けば6点の加点とする。</p>	<p>(4.について)</p> <p>・供用中の鉄道又は道路と交差する橋梁などの工事。 ・市街地等の家屋密集地での、鉄道又は道路をアンダーパスする工事。 ・監視などの結果に基づき、工法の変更を行った工事。</p> <p>(5.について)</p> <p>・ガス管、水道管、電話線等の支障物件の移設について、施工工程の管理に特に注意を要した工事。 ・地元調整や環境対策などの制約が特に多い工事。 ・そのほか各種制約があり、施工に特に厳しい制限を受けた工事。</p> <p>(7.について)</p> <p>・日交通量が概ね1万台以上の道路で片側交互通行の交通規制をした工事。 ・供用している自動車専用道路等の路上工事で、交通規制が必要な工事。 ・工事期間中の大半にわたって、交通開放を行うため規制標識の設置撤去を日々行った工事。</p> <p>(8.について)</p> <p>・緊急時の作業があり、その作業の全てに対応した工事。</p> <p>(9.について)</p> <p>・作業現場が広範囲に分布している工事。</p> <p>(10.について)</p> <p>・施工ヤードの広さや高さに制限があり、機械の使用など施工に制約を受けた工事。 ・その他、周辺環境又は社会条件への対応が特に必要な工事。</p>

考查項目別運用表(土木工事)

	<p>厳しい自然・地盤条件への対応</p> <p><input type="checkbox"/> 11.特殊な地盤条件への対応が必要な工事</p> <p><input type="checkbox"/> 12.雨・雪・風・気温・波浪等の自然条件の影響が大きな工事</p> <p><input type="checkbox"/> 13.急峻な地形及び土石流危険渓流内での工事</p> <p><input type="checkbox"/> 14.動植物等の自然環境の保全に特に配慮しなければならない工事</p> <p><input type="checkbox"/> 15.その他</p> <p>理由</p> <p>上記の対応事項に1つ以上レ点が付けば4点の加点とする。</p>	<p>(11.について)</p> <p>・河川内の橋脚工事において地下水位が高く、ウェルポイント工法などによる排水や大規模な山留めなどが必要な工事。</p> <p>・支持地盤の形状が複雑なため、深礎杭基礎毎に地質調査を実施するなど支持地盤を確認しながら再設計した工事。</p> <p>・施工不可能日が多いことから、施工機械の稼働率や台数などを的確に把握する必要性が生じた工事。</p> <p>(12.について)</p> <p>・海岸又は河川区域内のため、設計書で計上する以上に波浪等の影響で不稼働日が多く、主に作業船や台船を使用する工事。</p> <p>・潜水土を多用した工事又は波浪や水位変動が大きい作業構台等を設置した工事。</p> <p>(13.について)</p> <p>・急峻な地形のため、作業構台や作業床の設置が制限される工事。もしくは、命綱を使用する必要があった工事(法面工は除く)。</p> <p>・斜面上又は急峻な地形直下での工事のため、工事に伴う地滑り防止対策等の安全対策を必要とした工事。</p> <p>・土石流危険渓流に指定された区域内における工事</p> <p>(14.について)</p> <p>・イヌワシ等の猛禽類などの貴重な動植物への配慮のため、工程や施工方法に制約を受けた工事</p> <p>(15.について)</p> <p>・その他、自然条件又は地盤条件への対応が必要であった工事。</p> <p>・その他、災害等における臨機の措置のうち特に評価すべき事項が認められる工事</p>
	<p>長期工事における安全確保への対応</p> <p><input type="checkbox"/> 16.12ヶ月を超える工期で、事故がなく完成した工事(全面一時中止期間は除く)</p> <p><input type="checkbox"/> 17.その他</p> <p>理由</p> <p>上記の対応事項に1つ以上レ点が付けば6点の加点とする。</p>	<p style="text-align: center; border: 1px solid black; padding: 10px;">評点 = 0 点</p>

1. 工事特性は、最大20点の加点評価とする。
2. 主任技術評価者が評価する「5. 創意工夫」との二重評価は行わない。
3. 評価にあたっては、監督員の意見も参考に評価する。

<p>施工条件等への対応の詳細評価内容</p>	
-------------------------	--

考查項目別運用表(土木工事)

別紙-2

(総括技術評価者)

考察項目	細別	a	a'	b	b'	c	
6. 社会性等	. 地域への 貢献等	<input type="checkbox"/> 優れている。	<input type="checkbox"/> bより優れている	<input checked="" type="checkbox"/> やや優れている	<input type="checkbox"/> cより優れている	<input type="checkbox"/> 他の評価に該当しない	
地域への貢献 等の詳細評価 内容		【評価対象項目】 <input type="checkbox"/> 周辺環境への配慮に積極的に取り組んだ。 <input type="checkbox"/> 現場事務所や作業現場の環境を周辺地域との景観に合わせるなど、積極的に周辺地域との調和を図った。 <input type="checkbox"/> 定期的に広報紙の配布や現場見学会等を実施して、積極的に地域とのコミュニケーションを図った。 <input type="checkbox"/> 道路清掃などを積極的に実施し、地域に貢献した。 <input type="checkbox"/> 地域が主催するイベントへ積極的に参加し、地域とのコミュニケーションを図った。 <input type="checkbox"/> 災害時などにおいて、地域への支援又は行政などによる救援活動への積極的な協力を行った。 <input checked="" type="checkbox"/> その他（理由： 判断基準 上記該当項目を総合的に判断して、a、a'、b、b'、c、評価を行う					評価 = b

考查項目別運用表(土木工事)

別紙-2

(総括技術評価者)

考查項目	法令遵守等の該当項目一覧表		
7. 法令遵守等	措置内容	点数	
	<input type="checkbox"/> 1. 指名停止 12ヶ月以上	- 20 点	評点 = 0 点
	<input type="checkbox"/> 2. 指名停止 6ヶ月以上 12ヶ月未満	- 15 点	
	<input type="checkbox"/> 3. 指名停止 3ヶ月以上 6ヶ月未満	- 13 点	
	<input type="checkbox"/> 4. 指名停止 3ヶ月未満	- 10 点	
	<input type="checkbox"/> 5. 文書注意	- 8 点	
	<input type="checkbox"/> 6. 口頭注意	- 5 点	
	<input type="checkbox"/> 7. 工事関係者事故又は公衆災害が発生したが、当該事故に係る安全管理の措置の不適切な程度が軽微なため、口頭注意以上の処分が行われなかった場合	- 3 点	
	<input type="checkbox"/> 8. その他 [理由:]	- 点	
	<input type="checkbox"/> 9. 項目該当なし		
<p>本考查項目(7.法令遵守等)で評価する事例は、施工にあたって工事関係者が下記の適応事例で上表の措置があった場合に適用する。 「施工」とは、請負契約書の記載内容(工事名、工期、施工場所等)を履行することに限定する。 「工事関係者」とは、当該工事現場に従事する現場代理人、監理技術者、主任技術者、品質証明員、請負会社の現場従事職員及び当該工事にあたって下請契約し、それを履行するために従事する者に限定する。 総合評価落札方式における技術提案が、受注者の責により履行されなかった場合は、8. その他の項目で減ずる措置を行う。</p> <p>【上記で評価する場合の適応事例】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 入札前に提出した調査資料などにおいて虚偽の事実が判明した。 2. 承諾なしに権利又は義務を第三者に譲渡又は承継した。 3. 使用人に関する労働条件に問題があり送検された。 4. 産業廃棄物処理法に違反する不法投棄、砂利採取法に違反する無許可採取等の関係法令に違反する事実が判明した。 5. 当該工事関係者が贈収賄などにより逮捕又は公訴された。 6. 一括下請や技術者の専任違反等の建設業法に違反する事実が判明した。 7. 入国管理法に違反する外国人の不法就労者が判明し、送検された。 8. 労働基準法に違反する事実が判明し、送検等された。 9. 監督又は検査の実施を、不当な圧力をかけるなどにより妨げた。 10. 下請代金を期日以内に支払っていない、不当に下請代金の額を減じているなど下請代金支払遅延等防止法第4条に規定する親事業者の遵守事項に違反する行為がある。 11. 過積載等の道路交通法違反により、逮捕又は送検された。 12. 受注企業の社員に「指定暴力団」又は「指定暴力団の傘下組織(団体)」に所属する構成員、準構成員、企業舎弟等の暴力団関係者がいることが判明した。 13. 下請に暴力団関係企業が入っていることが判明した。あるいは、「暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律」第9条に記載されている砂利、砂、防音シート、軍手等の物品の納入、土木作業員やガードマンの受け入れ、土木作業員用の自動販売機の設置等を行っている事実が判明した。 14. 安全管理が不適切であったことから死傷者を生じさせた工事関係者事故又は重大な損害を与えた公衆損害事故を起こした。 			

「 考査項目別運用表 」 （ 土木工事 ）

（ 技術検査員 ）

考査項目	細別	a	b	c	d	e
2. 施工状況	. 施工管理	優れている	やや優れている	他の評価に該当しない	やや劣っている	劣っている
		<p>評価対象項目</p> <ul style="list-style-type: none"> <input checked="" type="checkbox"/> 契約書第18条第1項第1号～5号に基づく設計図書の照査を行っていることが確認できる。（原則、全ての工事を対象） <input checked="" type="checkbox"/> 施工計画書が工事着手前に提出され、所定の項目が記載されているとともに、設計図書の内容及び現場条件を反映したものとなっていることが確認できる。（原則、全ての工事を対象） <input type="checkbox"/> 工事期間を通じて、施工計画書の記載内容と現場施工方法が一致していることが確認できる。（原則、全ての工事を対象） <input checked="" type="checkbox"/> 現場条件又は計画内容に変更が生じた場合は、その都度当該工事着手前に変更計画書を提出していることが確認できる。 <input checked="" type="checkbox"/> 工事材料の品質に影響が無いよう工事材料を保管していることが確認できる。 <input checked="" type="checkbox"/> 立会確認の手続きを事前に行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 建設副産物の再利用等への取り組みを行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 施工体制台帳及び施工体系図を法令等に沿った内容で適確に整備していることが確認できる。（原則、全ての工事を対象） <input type="checkbox"/> 下請に対する引き取り検査を実施していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 工事の関係書類を不足なく簡潔に整理していることが確認できる。（原則、全ての工事を対象） <input type="checkbox"/> 社内の管理基準に基づき管理していることが確認できる。（原則、全ての工事を対象） <input type="checkbox"/> その他 <p style="text-align: center;">理由：</p>				<input checked="" type="checkbox"/> 施工管理について、監督員が文書による改善の指示を行った。
<p>判断基準</p> <p>評価値が 90%以上・・・・・・・・a</p> <p>評価値が 80%以上90%未満・・・・b</p> <p>評価値が 80%未満・・・・・・・・c</p>				<p>当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は削除（チェックをつけない）する。</p> <p>削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率（%）計算の値で評価する。</p> <p>評価値（ 80 % ）= 該当項目数（ 5 ） / 評価対象項目数（ 4 ）</p> <p>なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。</p>		<p>評価 = d</p>

「考査項目別運用表」 (土木工事)

(技術検査員)

考査項目	工種	a	a'	b	b'	c	d	e	
3. 出来形及び出来ばえ 出来形	土木工事	出来形の測定が、必要な測定項目について所定の測定基準に基づき行われており、測定値が規格値を満足し、そのばらつきが規格値の概ね50%以内で、下記の「評定対象項目」の4項目以上が該当する。	出来形の測定が、必要な測定項目について所定の測定基準に基づき行われており、測定値が規格値を満足し、そのばらつきが規格値の概ね50%以内で、下記の「評定対象項目」の3項目以上が該当する。	出来形の測定が、必要な測定項目について所定の測定基準に基づき行われており、測定値が規格値を満足し、そのばらつきが規格値の概ね80%以内で、下記の「評定対象項目」の3項目以上が該当する。	出来形の測定が、必要な測定項目について所定の測定基準に基づき行われており、測定値が規格値を満足し、そのばらつきが規格値の概ね80%以内で、下記の「評定対象項目」の2項目以上が該当する。	<input checked="" type="checkbox"/> 出来形の測定が、必要な測定項目について所定の測定基準に基づき行われており、測定値が規格値を満足し、a ~ b' に該当しない。	<input type="checkbox"/> 出来形の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督員が文書で指示を行い改善された。	<input type="checkbox"/> 出来形の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査員が修補指示を行った。	
		<p>評価対象項目</p> <p><input type="checkbox"/> 出来形管理が容易に把握できるよう、出来形管理図及び出来形管理表を工夫していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 社内の管理基準に基づき管理していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 不可視部分の出来形が写真で確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 写真管理基準の管理項目を満足している。</p> <p><input type="checkbox"/> 出来形管理基準が定められていない工種について、監督員と協議の上で管理していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> その他</p> <p style="margin-left: 20px;">理由：</p> <p style="margin-left: 20px;">ばらつきの判断は別紙 - 4 参照。</p>							
		<p style="text-align: right;"> <input type="checkbox"/> ばらつき 50% 以下 <input type="checkbox"/> ばらつき 80% 以下 <input type="checkbox"/> ばらつきで判断不可能 <input type="checkbox"/> 出来形管理項目を設定していない </p>							
		<p>出来形の評定は、工事全般を通じて評定するものとする。</p> <p>出来形とは、設計図書に示された工事目的物の形状及び寸法をいう。</p> <p>出来形管理とは、「土木工事施工管理基準」の測定項目、測定基準及び規格値に基づき所定の出来形を確保する管理体系である。</p> <p>出来形管理項目を設定していない工事は「c」評価とする。</p>							
		<p>評価 = c</p>							

「 考査項目別運用表 」 (土木・機械設備工事)

(技術検査員)

考査項目	工 種	a	a'	b	b'	c	d	e
3. 出来形及び出来形	機械設備工事	優れている	bより優れている	やや優れている	cより優れている	他の評価に該当しない	やや劣っている	劣っている
出来ばえ	対象項目	評価項目 <input type="checkbox"/> 据付に関する出来形管理が容易に把握できるよう、出来形管理図などを工夫していることが確認できる。(原則、全ての工事を対象) <input type="checkbox"/> 設備全般にわたり、形状及び寸法の実測値が許容範囲内であり、出来形の確認ができる。(原則、全ての工事を対象) <input type="checkbox"/> 施工管理基準の撮影記録が撮影基準を満足し、出来形の確認ができる。(原則、全ての工事を対象) <input type="checkbox"/> 設計図書で定められていない出来形管理項目について、監督員と協議の上で管理していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 不可視部分の出来形が写真で確認できる。 <input type="checkbox"/> 塗装管理基準の塗膜厚管理が適切にまとめられており、出来形の確認ができる。 <input type="checkbox"/> 溶接管理基準の出来形管理が適切にまとめられており、出来形の確認ができる。 <input type="checkbox"/> 社内の管理基準に基づき管理していることが確認できる。(原則、全ての工事を対象) <input type="checkbox"/> 設計図書に定められている予備品に不足が無いことが確認できる。 <input type="checkbox"/> 分解整備における既設部品等の摩耗、損傷等について、整備前と整備後の老化状況及び回復状況が図表等に記録していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> その他 (理由:)					<input type="checkbox"/> 出来形の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督員が文書で指示を行い改善された。	<input type="checkbox"/> 出来形の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査員が修補指示を行った。
	判断基準	評価値が 90%以上・・・・・・ a 評価値が 80%以上90%未満・・・・ a' 評価値が 70%以上80%未満・・・・ b 評価値が 60%以上70%未満・・・・ b' 評価値が 60%未満・・・・・・ c					当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は削除する。 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。 評価値(#####%) = 該当項目数(0) / 評価対象項目数(0) なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。	評価 = c

「考査項目別運用表」 (土木・機械設備工事)

(技術検査員)

考査項目	工種	a	a'	b	b'	c	d	e
3. 出来形及び出来ばえ	電気設備工事 通信設備工事 受変電設備工事	優れている	bより優れている	やや優れている	cより優れている	他の評価に該当しない	やや劣っている	劣っている
出来形	対象項目	評価項目 <input type="checkbox"/> 据付に関する出来形管理が容易に把握できるよう、出来形管理図及び出来形管理表を工夫していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 機器等の測定(試験)結果が、その都度管理図表などに記録され、適切に管理していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 写真管理基準の管理項目を満足している。(原則、全ての工事を対象) <input type="checkbox"/> 不可視部分の出来形が写真で確認できる。 <input type="checkbox"/> 設計図書で定められていない出来形管理項目について、監督員と協議の上で管理していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 設備全般にわたり、形状、寸法の実測値が許容範囲内であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 設備の据付、固定方法が、設計図書又は承諾図書のとおり施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 配管及び配線が設計図書又は承諾図書通りに敷設していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 行先などを表示した名札が、ケーブルなどに分かり易く堅固に取り付けている。 <input type="checkbox"/> 配管及び配線の支持間隔や絶縁抵抗等について、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 社内の管理基準に基づき管理していることが確認できる。(原則、全ての工事を対象) <input type="checkbox"/> その他					<input type="checkbox"/> 出来形の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督員が文書で指示を行い改善された。	<input type="checkbox"/> 出来形の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査員が修補指示を行った。
	理由:	当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は削除する。 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。 評価値(#####%) = 該当項目数(0) / 評価対象項目数(0) なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。					評価 = c	
	判断基準	評価値が 90%以上 a 評価値が 80%以上90%未満 a' 評価値が 70%以上80%未満 b 評価値が 60%以上70%未満 b' 評価値が 60%未満 c						

考査項目	工種	a	a'	b	b'	c	d	e
3. 出来形及び出来ばえ・品質	総合工種	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況（評価値）から判断する。＜判断基準参照＞ [関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験] ばらつきの判断は別紙 - 4 参照					<input type="checkbox"/> 品質関係の試験方法又は測定値が不適切であったため、監督員が文書で指示を行い改善された。	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験方法又は測定値が不適切であったため、検査員が修補指示を行った。
	【対象】	【評価項目】 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 品質管理についての工事記録写真が整理されている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 品質試験は、頻度・項目とも必要数実施されている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 共通仕様書・関連基準書等の施工規定が守られている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 施工規定の管理について、記録が整理されている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 使用材料の品質規格証明書（ミルシート・検査証明書等）が整理されている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 品質管理及び記録の整理に創意工夫が見られた。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 使用する材料の品質・形状等が適切であり、かつ現場において材料確認を適宜・的確に行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 現地状況を勘案し、施工方法や構造についての提案を行うなど積極的に取り組んでいることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 施工箇所以外の部分に損傷を与えないよう工夫していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 施工条件や気象条件を考慮して施工したことが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 対象物に有害なクラック、損傷が無い。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 水平度、鉛直度等が、設計図書を満足していることが確認できる。						
		<input type="checkbox"/> その他 理由：						
当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は削除（チェックをつけない）する。 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率（%）計算の値で評価する。 #DIV/0! %) = 該当項目数 (0) / 対象項目 (0) なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。								

判断基準

		ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能
		50%以下	80%以下	80%を超える	
評価値	90% 以上	a	a'	b	b
	75% 以上 90% 未満	a'	b	b'	b'
	60% 以上 75% 未満	b	b'	c	c
	60% 未満	b'	c	c	c

注 試験結果の打点数等が少なくばらつきの判断ができない場合は評価対象項目（評価値）だけで評価する。

ばらつき 50% 以下
 ばらつき 80% 以下
 ばらつき 80% を超える
 ばらつきで判断不可能

評価 = **C**

3. 出来形及び出来ばえ 出来ばえ	総合工種	a	b	c	d											
		優れている	やや優れている	他の評価に該当しない	劣っている											
<p>評価対象項目</p> <table border="0"> <tr> <td><input type="checkbox"/> 構造物の形状外観及び通りが良い。</td> <td>判断基準</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/> 構造物の表面仕上げが、仕様書の規定どおりに行われている。</td> <td>該当 4 項目以上・・・ a</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/> 構造物の表面仕上げが、ていねいで均一に行われている。</td> <td>該当 3 項目・・・ b</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/> 隣接構造物・地山等との取付け・すり合せがよい。</td> <td>該当 2 項目・・・ c</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/> 構造物の仕上りは、使用目的・使用者の安全に配慮されている。</td> <td>該当 1 項目以下・・・ d</td> </tr> </table>							<input type="checkbox"/> 構造物の形状外観及び通りが良い。	判断基準	<input type="checkbox"/> 構造物の表面仕上げが、仕様書の規定どおりに行われている。	該当 4 項目以上・・・ a	<input type="checkbox"/> 構造物の表面仕上げが、ていねいで均一に行われている。	該当 3 項目・・・ b	<input type="checkbox"/> 隣接構造物・地山等との取付け・すり合せがよい。	該当 2 項目・・・ c	<input type="checkbox"/> 構造物の仕上りは、使用目的・使用者の安全に配慮されている。	該当 1 項目以下・・・ d
<input type="checkbox"/> 構造物の形状外観及び通りが良い。	判断基準															
<input type="checkbox"/> 構造物の表面仕上げが、仕様書の規定どおりに行われている。	該当 4 項目以上・・・ a															
<input type="checkbox"/> 構造物の表面仕上げが、ていねいで均一に行われている。	該当 3 項目・・・ b															
<input type="checkbox"/> 隣接構造物・地山等との取付け・すり合せがよい。	該当 2 項目・・・ c															
<input type="checkbox"/> 構造物の仕上りは、使用目的・使用者の安全に配慮されている。	該当 1 項目以下・・・ d															
						評価 = d										

考査項目	工種	a	a'	b	b'	c	d	e																															
3. 出来形及び出来ばえ・品質	コンクリート 構造物工事	品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況(評価値)から判断する。<判断基準参照> [関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験] ばらつきの判断は別紙 - 4 参照						品質関係の試験方法又は測定値が不適切であったため、監督員が文書で指示を行い改善された。	品質関係の試験方法又は測定値が不適切であったため、検査員が修補指示を行った。																														
	【対象】	<p>【評価項目】</p> <ul style="list-style-type: none"> <input checked="" type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> コンクリートの配合試験及び試験練りを行っており、コンクリートの品質(強度・w/c、最大骨材粒径、塩化物総量、単位水量、アルカリ骨材反応抑制等)が確認できる。 <input checked="" type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> コンクリート受け入れ時に必要な試験を実施しており、温度、スランプ、空気量等の測定結果が確認できる。 <input checked="" type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> 圧縮強度試験に使用したコンクリート供試体が、当該現場の供試体であることが確認できる。 <input checked="" type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> 施工条件や気象条件に適した運搬時間、打設時の投入高さ及び締固め方法が、定められた条件を満足していることが確認できる。 <input checked="" type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> (寒中及び暑中コンクリート等を含む) <input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> コンクリートの圧縮強度を管理し、必要な強度に達した後に型枠及び支保工の取り外しを行っていることが確認できる。 <input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> コンクリートの打設前に、打継ぎ目処理を適切に行っていることが確認できる。 <input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 鉄筋の品質が、証明書類で確認できる。 <input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> コンクリート打設までにさび、どろ、油等の有害物が鉄筋に付着しないよう管理していることが確認できる。 <input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 鉄筋の組立及び加工が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 圧接作業にあたり、作業員の技量確認を行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> コンクリートの養生が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> スーパーの品質及び個数が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 有害なクラックが無い。 <p>その他 理由：</p> <p>当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は削除(チェックをつけない)する。 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。 評価値 (50 %) = 該当項目数 (5) / 対象項目 (10) なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。</p>																																					
		<p>判断基準</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th rowspan="2"></th> <th colspan="3">ばらつきで判断可能</th> <th rowspan="2">ばらつきで判断不可能</th> </tr> <tr> <th>50%以下</th> <th>80%以下</th> <th>80%を超える</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4" style="writing-mode: vertical-rl; transform: rotate(180deg);">評価値</td> <td>90% 以上</td> <td>a</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b</td> </tr> <tr> <td>75% 以上 90% 未満</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>b'</td> </tr> <tr> <td>60% 以上 75% 未満</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> <tr> <td>60% 未満</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> </tbody> </table> <p>注 試験結果の打点数等が少なくばらつきの判断ができない場合は評価対象項目(評価値)だけで評価する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <ul style="list-style-type: none"> <input checked="" type="checkbox"/> ばらつき 50% 以下 <input type="checkbox"/> ばらつき 80% 以下 <input type="checkbox"/> ばらつき 80% を超える <input type="checkbox"/> ばらつきで判断不可能 </div>							ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能	50%以下	80%以下	80%を超える	評価値	90% 以上	a	a'	b	b	75% 以上 90% 未満	a'	b	b'	b'	60% 以上 75% 未満	b	b'	c	c	60% 未満	b'	c	c	c	<div style="border: 1px solid black; padding: 10px; display: inline-block;"> 評価 = b' </div>		
		ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能																																		
		50%以下	80%以下	80%を超える																																			
評価値	90% 以上	a	a'	b	b																																		
	75% 以上 90% 未満	a'	b	b'	b'																																		
	60% 以上 75% 未満	b	b'	c	c																																		
	60% 未満	b'	c	c	c																																		

3. 出来形及び出来ばえ 出来ばえ	コンクリート 構造物工事	a	b	c	d				
		優れている	やや優れている	他の評価に該当しない	劣っている				
		評価対象項目 <input checked="" type="checkbox"/> コンクリート構造物の表面状態が良い。 <input checked="" type="checkbox"/> コンクリート構造物の通りが良い。 <input checked="" type="checkbox"/> 天端仕上げ、端部仕上げ等が良い。 <input type="checkbox"/> クラックが無い。 <input type="checkbox"/> 漏水が無い。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。				判断基準 該当 5 項目以上・・・ a 該当 4 項目・・・ b 該当 3 項目・・・ c 該当 2 項目以下・・・ d		評価 = C	

考査項目	工種	a	a'	b	b'	c	d	e																																		
3. 出来形及び出来ばえ・品質	海岸工事	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況（評価値）から判断する。＜判断基準参照＞ [関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験] ばらつきの判断は別紙 - 4 参照					<input type="checkbox"/> 品質関係の試験方法又は測定値が不適切であったため、監督員が文書で指示を行い改善された。	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験方法又は測定値が不適切であったため、検査員が修補指示を行った。																																		
		【対象】	【評価項目】						判断基準																																	
		<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> コンクリートの圧縮強度を管理し、必要な強度に達した後に型枠及び支保工の取外しを行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 運搬、打設、締め固めが、気象条件に適しており、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 圧縮強度試験に使用したコンクリート供試体が当該現場の供試体であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> コンクリートブロックの転置及び仮置にあたって、強度確認を行っている。 <input type="checkbox"/> 転倒や崩壊等が無いようコンクリートブロックの仮置を行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 捨石基礎の均し面を平坦に仕上げていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 工事期間中、1日1回は潮位観測を実施して記録していることが確認できる。 <input checked="" type="checkbox"/> 台風などの異常気象に備えて施工前に避難場所の確保及び退避設備の対策を講じていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> その他						<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">ばらつきで判断可能</th> <th rowspan="2">ばらつきで判断不可能</th> </tr> <tr> <th>50%以下</th> <th>80%以下</th> <th>80%を超える</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <th rowspan="4" style="writing-mode: vertical-rl; transform: rotate(180deg);">評価値</th> <td>90% 以上</td> <td>a</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b</td> </tr> <tr> <td>75% 以上 90% 未満</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>b'</td> </tr> <tr> <td>60% 以上 75% 未満</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> <tr> <td>60% 未満</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> </tbody> </table>				ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能	50%以下	80%以下	80%を超える	評価値	90% 以上	a	a'	b	b	75% 以上 90% 未満	a'	b	b'	b'	60% 以上 75% 未満	b	b'	c	c	60% 未満	b'	c	c	c	注 試験結果の打点数等が少なくばらつきの判断ができない場合は評価対象項目（評価値）だけで評価する。	
		ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能																																					
		50%以下	80%以下	80%を超える																																						
評価値	90% 以上	a	a'	b	b																																					
	75% 以上 90% 未満	a'	b	b'	b'																																					
	60% 以上 75% 未満	b	b'	c	c																																					
	60% 未満	b'	c	c	c																																					
		[理由：]						<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr> <td> <input type="checkbox"/> ばらつき 50% 以下 <input type="checkbox"/> ばらつき 80% 以下 <input type="checkbox"/> ばらつき 80% を超える <input checked="" type="checkbox"/> ばらつきで判断不可能 </td> </tr> </table>		<input type="checkbox"/> ばらつき 50% 以下 <input type="checkbox"/> ばらつき 80% 以下 <input type="checkbox"/> ばらつき 80% を超える <input checked="" type="checkbox"/> ばらつきで判断不可能																																
<input type="checkbox"/> ばらつき 50% 以下 <input type="checkbox"/> ばらつき 80% 以下 <input type="checkbox"/> ばらつき 80% を超える <input checked="" type="checkbox"/> ばらつきで判断不可能																																										
		当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は削除（チェックをつけない）する。 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率（%）計算の値で評価する。 評価値 (100%) = 該当項目数 (1) / 対象項目 (1) なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。						<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr> <td>評価 = C</td> </tr> </table>		評価 = C																																
評価 = C																																										
. 出来ばえ	海岸工事	a	b	c	d																																					
		優れている	やや優れている	他の評価に該当しない	劣っている																																					
		評価対象項目 <input type="checkbox"/> コンクリート構造物の表面状態が良い。 <input type="checkbox"/> コンクリート構造物の通りが良い。 <input type="checkbox"/> 天端仕上げ、端部仕上げ等が良い。 <input type="checkbox"/> クラックが無い。 <input type="checkbox"/> 漏水が無い。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。		判断基準 該当5項目以上・・・a 該当4項目・・・b 該当3項目・・・c 該当2項目以下・・・d		<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr> <td>評価 = d</td> </tr> </table>			評価 = d																																	
評価 = d																																										

考査項目	工種	a	a'	b	b'	c	d	e																													
3. 出来形及び出来ばえ・品質	管渠工事	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況(評価値)から判断する。 <判断基準参照> [関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験] ばらつきの判断は別紙 - 4 参照					<input type="checkbox"/> 品質関係の試験方法又は測定値が不適切であったため、監督員が文書で指示を行い改善された。	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験方法又は測定値が不適切であったため、検査員が修補指示を行った。																													
	【対象】	【評価項目】 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 品質管理についての資料・工事記録写真が整理されている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 材料の品質規格証明書が整備されている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 管渠に目立った屈曲や沈下がない。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 管渠に有害なクラックや変形、漏水箇所がない。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 管渠継手部及びマンホール連結部の目地仕上が良好に行われている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 推進管の裏込材料が十分充填されている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> マンホールの各部材にクラックや漏水がない。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> マンホールの足掛金物の位置・方向が適切であり、鉄蓋にガタツキがなく仕上り天端高も適切に施工されている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> インパートの形状、勾配、表面仕上げが適切に施工されている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 埋戻しにおける締め目が適切に行われており、工事終了後の沈下が見られない。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 舗装復旧が適切に実施されており、既設舗装との段差がなく仕上り状態がよい。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 縁石、柵、標識等道路付属物の復旧が適切に行われている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> その他 理由： 当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は削除(チェックをつけない)する。 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。 $\#DIV/0! \quad \% = \text{該当項目数} \quad (\quad 0 \quad) \quad / \quad \text{対象項目} \quad (\quad 0 \quad)$ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。																																			
		判断基準 <table border="1" style="margin: auto; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th rowspan="2"></th> <th colspan="3">ばらつきで判断可能</th> <th rowspan="2">ばらつきで判断不可能</th> </tr> <tr> <th>50%以下</th> <th>80%以下</th> <th>80%を超える</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: mixed;">評価値</td> <td>90% 以上</td> <td>a</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b</td> </tr> <tr> <td>75% 以上 90% 未満</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>b'</td> </tr> <tr> <td>60% 以上 75% 未満</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> <tr> <td>60% 未満</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> </tbody> </table>					ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能	50%以下	80%以下	80%を超える	評価値	90% 以上	a	a'	b	b	75% 以上 90% 未満	a'	b	b'	b'	60% 以上 75% 未満	b	b'	c	c	60% 未満	b'	c	c	c	注 試験結果の打点数等が少なくばらつきの判断ができない場合は評価対象項目(評価値)だけで評価する。		
		ばらつきで判断可能					ばらつきで判断不可能																														
		50%以下	80%以下	80%を超える																																	
評価値	90% 以上	a	a'	b	b																																
	75% 以上 90% 未満	a'	b	b'	b'																																
	60% 以上 75% 未満	b	b'	c	c																																
	60% 未満	b'	c	c	c																																
		<input type="checkbox"/> ばらつき 50% 以下 <input type="checkbox"/> ばらつき 80% 以下 <input type="checkbox"/> ばらつき 80% を超える <input type="checkbox"/> ばらつきで判断不可能			評価 = C																																

3. 出来形及び出来ばえ 出来ばえ	管渠工事	a	b	c	d	
		優れている	やや優れている	他の評価に該当しない	劣っている	
		評価対象項目 <input type="checkbox"/> 内空面にクラック・傷がない。 <input type="checkbox"/> 漏水がない。 <input type="checkbox"/> 既設構造物とのすりつけが良い。 <input type="checkbox"/> 部材接合部がしっかり固定されている。 <input type="checkbox"/> 施工管理記録等から不可視部分の出来ばえの良さがうかがえる。		判断基準 該当 4 項目以上・・・ a 該当 3 項目・・・ b 該当 2 項目・・・ c 該当 1 項目以下・・・ d		評価 = d

考査項目	工種	a	a'	b	b'	c	d	e																															
3. 出来形及び出来ばえ 品質	管更生工事	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況(評価値)から判断する。 <判断基準参照> [関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験] ばらつきの判断は別紙 - 4 参照					<input type="checkbox"/> 品質関係の試験方法又は測定値が不適切であったため、監督員が文書で指示を行い改善された。	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験方法又は測定値が不適切であったため、検査員が修補指示を行った。																															
	【対象】	【評価項目】 <input type="checkbox"/> 材料の品質照合が、試験報告書及び品質証明書等(現場照合を含む)で確認でき、満足している。 <input type="checkbox"/> 品質や機能確保のため、事前調査及び技術検討が十分なされ、記録等から内容が確認できる。 <input type="checkbox"/> 各種工法に基づくライニング材の厚みが記録等から確認でき、満足している。 <input type="checkbox"/> 各種工法による硬化スケジュールに沿って適切な温度管理を行ったことが記録から確認でき、満足している。 <input type="checkbox"/> 穿孔を適切に行い、他の管との接続部に凹凸がない。 <input type="checkbox"/> 各種工法に基づくライニング材等の強度試験等を実施したことが成績書から確認でき、満足している。 <input type="checkbox"/> 現場において、ライニング材等の材料管理が適切に行われていることが記録等から確認できる。 <input type="checkbox"/> その他 理由：																																					
		判断基準 <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th rowspan="2"></th> <th colspan="3">ばらつきで判断可能</th> <th rowspan="2">ばらつきで判断不可能</th> </tr> <tr> <th>50%以下</th> <th>80%以下</th> <th>80%を超える</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4" style="writing-mode: vertical-rl; transform: rotate(180deg);">評価値</td> <td>90% 以上</td> <td>a</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b</td> </tr> <tr> <td>75% 以上 90% 未満</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>b'</td> </tr> <tr> <td>60% 以上 75% 未満</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> <tr> <td>60% 未満</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> </tbody> </table>							ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能	50%以下	80%以下	80%を超える	評価値	90% 以上	a	a'	b	b	75% 以上 90% 未満	a'	b	b'	b'	60% 以上 75% 未満	b	b'	c	c	60% 未満	b'	c	c	c	注 試験結果の打点数等が少なくばらつきの判断ができない場合は評価対象項目(評価値)だけで評価する。		
		ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能																																		
		50%以下	80%以下	80%を超える																																			
評価値	90% 以上	a	a'	b	b																																		
	75% 以上 90% 未満	a'	b	b'	b'																																		
	60% 以上 75% 未満	b	b'	c	c																																		
	60% 未満	b'	c	c	c																																		
		<table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="padding: 5px;"> <input type="checkbox"/> ばらつき 50% 以下 <input type="checkbox"/> ばらつき 80% 以下 <input type="checkbox"/> ばらつき 80% を超える <input type="checkbox"/> ばらつきで判断不可能 </td> </tr> </table>					<input type="checkbox"/> ばらつき 50% 以下 <input type="checkbox"/> ばらつき 80% 以下 <input type="checkbox"/> ばらつき 80% を超える <input type="checkbox"/> ばらつきで判断不可能																																
<input type="checkbox"/> ばらつき 50% 以下 <input type="checkbox"/> ばらつき 80% 以下 <input type="checkbox"/> ばらつき 80% を超える <input type="checkbox"/> ばらつきで判断不可能																																							
		当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は削除(チェックをつけない)する。 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。 #DIV/0! %) = 該当項目数 (0) / 対象項目 (0) なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。					評価 = C																																

3. 出来形及び出来ばえ 出来ばえ	管更生工事	a	b	c	d																			
		優れている	やや優れている	他の評価に該当しない	劣っている																			
<p>評価対象項目</p> <table border="0"> <tr> <td><input type="checkbox"/> 既設管の影響があるところを除き、ライニング材がよれていない</td> <td>判断基準</td> <td></td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/> ひび割れ、漏水しているところがない</td> <td>該当 5 項目以上 . . . a</td> <td></td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/> 本管・取付管とのすりつけがよい</td> <td>該当 4 項目 b</td> <td></td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/> きめ細やかな施工がなされている</td> <td>該当 3 項目 c</td> <td></td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/> 施工管理記録等から出来ばえの良さがうかがえる。</td> <td>該当 2 項目以下 . . . d</td> <td></td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/> 管口が正確に切断され、損傷がない。</td> <td></td> <td></td> </tr> </table>							<input type="checkbox"/> 既設管の影響があるところを除き、ライニング材がよれていない	判断基準		<input type="checkbox"/> ひび割れ、漏水しているところがない	該当 5 項目以上 . . . a		<input type="checkbox"/> 本管・取付管とのすりつけがよい	該当 4 項目 b		<input type="checkbox"/> きめ細やかな施工がなされている	該当 3 項目 c		<input type="checkbox"/> 施工管理記録等から出来ばえの良さがうかがえる。	該当 2 項目以下 . . . d		<input type="checkbox"/> 管口が正確に切断され、損傷がない。		
<input type="checkbox"/> 既設管の影響があるところを除き、ライニング材がよれていない	判断基準																							
<input type="checkbox"/> ひび割れ、漏水しているところがない	該当 5 項目以上 . . . a																							
<input type="checkbox"/> 本管・取付管とのすりつけがよい	該当 4 項目 b																							
<input type="checkbox"/> きめ細やかな施工がなされている	該当 3 項目 c																							
<input type="checkbox"/> 施工管理記録等から出来ばえの良さがうかがえる。	該当 2 項目以下 . . . d																							
<input type="checkbox"/> 管口が正確に切断され、損傷がない。																								
						評価 = d																		

考査項目	工種	a	a'	b	b'	c	d	e	
3. 出来形及び出来ばえ	機械設備工事	優れている	bより優れている	やや優れている	cより優れている	他の評価に該当しない	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験方法又は測定値が不適切であったため、監督員が文書で指示を行い改善された。	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験方法又は測定値が不適切であったため、検査員が修補指示を行った。	
品質		評価対象項目 <input type="checkbox"/> 材料、部品の品質照合の書類（現物照合）を整理し品質の確認ができる。 <input type="checkbox"/> 設備の機能及び性能が、承諾図書のとおり確保され、品質の確認ができる。 <input type="checkbox"/> 設計図書の仕様を踏まえた詳細設計を行い、承諾図書として提出していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 機器の機能及び性能に係わる成績書が整理され、品質の確認ができる。 <input type="checkbox"/> 溶接管理基準の品質管理項目について、品質管理書類を整理し品質の確認ができる。 <input type="checkbox"/> 塗装管理基準の品質管理項目について、品質管理書類を整理し品質の確認ができる。 <input type="checkbox"/> 操作制御設備について、操作スイッチや表示灯が承諾図書のとおり配置され、操作性にすぐれていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 操作制御設備の安全装置及び保護装置の機能・性能確認試験について、試験書類を整理し品質の確認ができる。 <input type="checkbox"/> 小配管、電気配線、配管が承諾図書のとおり敷設していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 設備の取扱説明書を工夫していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 完成図書（取扱説明書）に部品等の点検及び交換方法について、まとめていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 機器の配置が点検しやすいよう工夫していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 設備の構造や機器の配置が、交換頻度の高い部品等の交換作業を容易にできるように工夫していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 二次コンクリートの配合試験及び試験練りを実施し、試験成績表にまとめていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> バルブ類の平時の状態を示すラベルなどが見やすい状態で表示していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 計器類に運転時の適用範囲を見やすく表示していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 回転部や高温部等の危険箇所に表示又は防護をしていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 構造物の劣化状況をよく把握して、適切な対策を施していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 現地状況を勘察し、施工方法等についての提案を行うなど積極的に取り組んでいることが確認できる。 <input type="checkbox"/> その他					評価 = C		
		理由：							
		判断基準 評価値が 90%以上・・・・・・ a 評価値が 80%以上90%未満・・・・ a' 評価値が 70%以上80%未満・・・・ b 評価値が 60%以上70%未満・・・・ b' 評価値が 60%未満・・・・・・ c					当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は削除（チェックをつけない）する。 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率（%）計算の値で評価する。 $\text{評価値} (\#DIV/0! \%) = \frac{\text{該当項目数} (0)}{\text{評価対象項目数} (0)}$ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。		

. 出来ばえ	機械設備工事	a	b	c	d	
		優れている	やや優れている	他の評価に該当しない	やや劣っている	
		評価対象項目 <input checked="" type="checkbox"/> 主設備、関連設備及び操作制御設備が全体的に統制されており、運転操作性が良い。 <input checked="" type="checkbox"/> きめ細かな施工がなされている。 <input checked="" type="checkbox"/> 土木構造物、既設備等とのすりつけが良い。 <input type="checkbox"/> 溶接、塗装、組立等にあたって、細部に渡る配慮がなされている。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。		判断基準 該当 4 項目以上・・・ a 該当 3 項目・・・ b 該当 2 項目・・・ c 該当 1 項目以下・・・ d		評価 = b

考査項目	工種	a	a'	b	b'	c	d	e																											
3. 出来形及び出来ばえ・品質	橋梁補強工事（落橋防止工事を含む）	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況（評価値）から判断する。＜判断基準参照＞ [関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験] ばらつきの判断は別紙 - 4 参照					<input type="checkbox"/> 品質関係の試験方法又は測定値が不適切であったため、監督員が文書で指示を行い改善された。	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験方法又は測定値が不適切であったため、検査員が修補指示を行った。																											
		<p>【対象】 【評価項目】</p> <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 45%;"> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 品質管理についての資料・工事記録写真が整理されている。 <input type="checkbox"/> 仕様書等で定められている品質管理が測定項目・測定頻度とも満足している。 <input type="checkbox"/> 材料の品質規格証明書が整備されている。 <input type="checkbox"/> 工場塗装の塗装記録が整理されており、湿度・塗り間隔等が確認できる。 <input type="checkbox"/> 当て傷等の塗装欠陥は補修されている。 <input type="checkbox"/> 現場塗装の塗装記録が整理されており、湿度・塗り間隔等が確認できる。 <input type="checkbox"/> 現場溶接の管理は仕様書・示方書等の規定どおり行われている。 <input type="checkbox"/> 溶接継手の試験が行われ、結果は全て判定基準を満たしている。 <input type="checkbox"/> 接合ボルトの締付け管理が仕様書・示方書等の規定どおり行われ、必要な試験が行われている。 <input type="checkbox"/> コンクリート面の処理は設計図書どおり行われている。 <input type="checkbox"/> コンクリート削孔の径・削孔長が確認できる。 <input type="checkbox"/> アンカー削孔時に既設鉄筋の切断をしていないことが確認できる。 <input type="checkbox"/> アンカーの引張試験は規定どおり行われ、結果は判定基準を満たしている。 <input type="checkbox"/> 注入材料の品質管理及び施工条件の管理が行われている。 <input type="checkbox"/> その他 <p style="margin-left: 20px;">理由：</p> </div> <div style="width: 45%;"> <p>判断基準</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="3">ばらつきで判断可能</th> <th rowspan="2">ばらつきで判断不可能</th> </tr> <tr> <th>50%以下</th> <th>80%以下</th> <th>80%を超える</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>評価値</td> <td>90% 以上</td> <td>a</td> <td>a'</td> <td>b</td> </tr> <tr> <td></td> <td>75% 以上 90% 未満</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b'</td> </tr> <tr> <td></td> <td>60% 以上 75% 未満</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>c</td> </tr> <tr> <td></td> <td>60% 未満</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> </tbody> </table> <p>注 試験結果の打点数等が少なくばらつきの判断ができない場合は評価対象項目（評価値）だけで評価する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> ばらつき 50% 以下 <input type="checkbox"/> ばらつき 80% 以下 <input type="checkbox"/> ばらつき 80% を超える <input type="checkbox"/> ばらつきで判断不可能 </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 10px; margin-top: 10px; text-align: center;"> <p>評価 = C</p> </div> </div> </div> <p style="margin-top: 20px;">当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は削除（チェックをつけない）する。 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。 $\#DIV/0!$ % = 該当項目数 (0) / 対象項目 (0) なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。</p>									ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能	50%以下	80%以下	80%を超える	評価値	90% 以上	a	a'	b		75% 以上 90% 未満	a'	b	b'		60% 以上 75% 未満	b	b'	c		60% 未満	b'
	ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能																															
	50%以下	80%以下	80%を超える																																
評価値	90% 以上	a	a'	b																															
	75% 以上 90% 未満	a'	b	b'																															
	60% 以上 75% 未満	b	b'	c																															
	60% 未満	b'	c	c																															

3. 出来形及び出来ばえ 出来ばえ 出来ばえ	橋梁補強工事 (落橋防止工事を含む)	a	b	c	d	
		優れている	やや優れている	他の評価に該当しない	劣っている	
		評価項目 <input type="checkbox"/> コンクリート表面は平滑で良く締め固められている。 <input type="checkbox"/> コンクリート面にジャンカ・あばた・型枠の目違い等がない。 <input type="checkbox"/> 現場塗装は、たれ・しわ・ゴミ巻き込み等の欠陥がなく、ていねいに仕上げられている。 <input type="checkbox"/> 溶接面には欠陥がなく、ていねいに仕上げられている。 <input type="checkbox"/> 既設構造物とのすりつけが良い。 <input type="checkbox"/> 塗装・溶接・コンクリート面の手直しは、ていねいに行われている。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。		判断基準 評価値が 90%以上・・・・・・・・・・ a 評価値が 80%以上90%未満・・・・・・ b 評価値が 60%以上80%未満・・・・・・ c 評価値が 60%未満・・・・・・・・・・ d		評価 = C
		当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は削除する。 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。 $\#DIV/0! \quad \% = \text{該当項目数} (0) / \text{対象項目} (0)$ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。				

考査項目	工種	a	a'	b	b'	c	d	e
3. 出来形及び出来ばえ・品質	公園工事	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況(評価値)から判断する。<判断基準参照> [関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験] ばらつきの判断は別紙 - 4 参照					<input type="checkbox"/> 品質関係の試験方法又は測定値が不適切であったため、監督員が文書で指示を行い改善された。	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験方法又は測定値が不適切であったため、検査員が修補指示を行った。
	【対象】	【評価項目】 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 品質管理記録が整理されている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 品質管理についての工事写真が整理されている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 設計図書(施工管理基準等)で定められている品質管理が項目・頻度とも実施されている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 使用材料の品質規格証明書が整備され、設計図書との適合性が確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 遊戯施設等の機能・安全性において、設計図書との適合性が確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 樹木等の品質・規格寸法が規格値以上とれている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 樹木の活着管理が適切に行われている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 支柱材料及び取付け方法は設計図書の規定どおりとなっている。						
		<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> その他 理由：						
<p>当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は削除(チェックをつけない)する。 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。 #DIV/0! % = 該当項目数 (0) / 対象項目 (0) なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。</p>								

判断基準

		ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能
		50%以下	80%以下	80%を超える	
評価値	90% 以上	a	a'	b	b
	75% 以上 90% 未満	a'	b	b'	b'
	60% 以上 75% 未満	b	b'	c	c
	60% 未満	b'	c	c	c

注 試験結果の打点数等が少なくばらつきの判断ができない場合は評価対象項目(評価値)だけで評価する。

ばらつき 50% 以下
 ばらつき 80% 以下
 ばらつき 80% を超える
 ばらつきで判断不可能

評価 = C

3. 出来形及び出来ばえ 出来ばえ	公園工事	a	b	c	d		
		優れている	やや優れている	他の評価に該当しない	劣っている		
		評価項目 <input type="checkbox"/> 樹木の活着状況が良い。 <input type="checkbox"/> 支柱の取り付けがきめ細かく施工されている。 <input type="checkbox"/> 支柱の取り付けが堅固である。 <input type="checkbox"/> 樹幹は垂直に建込み、見栄え良く植え付けている。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。				判断基準 該当4項目以上・・・a 該当3項目・・・b 該当2項目・・・c 該当1項目以下・・・d	評価 = d

考査項目	工種	a	a'	b	b'	c	d	e																													
3. 出来形及び出来ばえ・品質	植栽工事	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況（評価値）から判断する。＜判断基準参照＞ [関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験] ばらつきの判断は別紙 - 4 参照					<input type="checkbox"/> 品質関係の試験方法又は測定値が不適切であったため、監督員が文書で指示を行い改善された。	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験方法又は測定値が不適切であったため、検査員が修補指示を行った。																													
	【対象】	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 60%;"> <p>【評価項目】</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 活着が促されるよう管理していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 樹木などに損傷、はちくずれ等が無いよう保護養生を行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 樹木等の生育に害のある害虫等がないことが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 施工完了後、余剰枝の剪定、整形その他必要な手入れを行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 肥料が直接樹木の根に触れないよう均一に施肥していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 植生する樹木に応じて、余裕のある植穴を堀り植穴底部を耕していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 添木をぐらつきがないよう設置していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 樹名板を視認しやすい場所に据付けていることが確認できる。 <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> その他 理由：</p> <p>当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は削除（チェックをつけない）する。 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。 #DIV/0! %) = 該当項目数 (0) / 対象項目 (0) なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。</p> </div> <div style="width: 35%;"> <p>判断基準</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th rowspan="2"></th> <th colspan="3">ばらつきで判断可能</th> <th rowspan="2">ばらつきで判断不可能</th> </tr> <tr> <th>50%以下</th> <th>80%以下</th> <th>80%を超える</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4" style="writing-mode: vertical-rl; transform: rotate(180deg);">評価値</td> <td>90% 以上</td> <td>a</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b</td> </tr> <tr> <td>75% 以上 90% 未満</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>b'</td> </tr> <tr> <td>60% 以上 75% 未満</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> <tr> <td>60% 未満</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> </tbody> </table> <p>注 試験結果の打点数等が少なくばらつきの判断ができない場合は評価対象項目（評価値）だけで評価する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <ul style="list-style-type: none"> <input checked="" type="checkbox"/> ばらつき 50% 以下 <input type="checkbox"/> ばらつき 80% 以下 <input type="checkbox"/> ばらつき 80% を超える <input type="checkbox"/> ばらつきで判断不可能 </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 10px; margin-top: 20px; text-align: center;"> <p>評価 = C</p> </div> </div> </div>									ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能	50%以下	80%以下	80%を超える	評価値	90% 以上	a	a'	b	b	75% 以上 90% 未満	a'	b	b'	b'	60% 以上 75% 未満	b	b'	c	c	60% 未満	b'	c	c
		ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能																																
		50%以下	80%以下	80%を超える																																	
評価値	90% 以上	a	a'	b	b																																
	75% 以上 90% 未満	a'	b	b'	b'																																
	60% 以上 75% 未満	b	b'	c	c																																
	60% 未満	b'	c	c	c																																

3. 出来形及び出来ばえ 出来ばえ	植栽工事	a	b	c	d	
		優れている	やや優れている	他の評価に該当しない	劣っている	
		評価対象項目 <input type="checkbox"/> 樹木の活着状況が良い。 <input type="checkbox"/> 支柱の取り付けがきめ細かく施工されている。 <input type="checkbox"/> 支柱の取り付けが堅固である。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。		判断基準 該当3項目以上・・・a 該当2項目・・・b 該当1項目・・・c 該当項目なし・・・d		評価 = d

考査項目	工種	a	a'	b	b'	c	d	e																													
3. 出来形及び出来ばえ・品質	舗装工事	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況（評価値）から判断する。＜判断基準参照＞ [関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験] ばらつきの判断は別紙 - 4 参照					<input type="checkbox"/> 品質関係の試験方法又は測定値が不適切であったため、監督員が文書で指示を行い改善された。	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験方法又は測定値が不適切であったため、検査員が修補指示を行った。																													
	【対象】	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 60%;"> <p>【評価項目】</p> <p>【路床・路盤工関係】</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 設計図書に定められた試験方法でCBR値を測定していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 路床及び路盤工のブルーフローリングを行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 路床及び路盤工の密度管理が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 路盤の安定処理は材料が均一になるよう施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 路盤の施工に先立って、路床面、下層路盤面の浮き石及び有害物を除去してから施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 路床盛土において、一層の仕上がり厚を20cm以下とし、各層ごとに締固めて施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 路床盛土において、構造物の隣接箇所や狭い箇所における締固めが、タンパ等の小型締固め機械により施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> その他 <p style="text-align: center;">理由：</p> <p>【アスファルト舗装工関係】</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> アスファルト混合物の品質が、配合設計及び試験練りの結果又は事前審査制度の証明書類により確認できる。 <input type="checkbox"/> 舗装工の施工にあたって、上層路盤面の浮き石などの有害物を除去していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> プラント出荷時、現場到着時、舗設時等において、アスファルト混合物の温度管理を記録していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 舗設後の交通開放が、定められた条件を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 各層の継ぎ目の位置が、設計図書に定められた数値以上であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 縦継目及び横継目の位置、構造物との接合面の処理等が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> アスファルト混合物の運搬及び舗設にあたって、気象条件を配慮していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 密度管理が設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> その他 <p style="text-align: center;">理由：</p> <p>【コンクリート舗装工関係】</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> コンクリートの配合試験及び試験練りを行っており、コンクリートの品質(強度・w/c、最大骨材粒径、塩化物総量、単位水量、アルカリ骨材反応抑制等)が確認できる。 <input type="checkbox"/> 舗装工の施工に先だって、上層路盤面の浮き石等の有害物を除去してから施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> コンクリート受け入れ時に必要な試験を実施しており、温度、スランプ、空気量等の測定結果が確認できる。 <input type="checkbox"/> 圧縮強度試験に使用したコンクリート供試体が当該現場の供試体であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 運搬時間、打設方法及び養生方法が、施工条件及び気象条件に適しており、設計図書に定められた条件を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 材料が分離しないようコンクリートを敷均していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> チェアー及びタイヤを損傷などが発生しないよう保管していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> その他 <p style="text-align: center;">理由：</p> <p>当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は削除（チェックをつけない）する。 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。 $\#DIV/0! \quad \% = \text{該当項目数} \quad (\quad 0 \quad) \quad / \quad \text{対象項目} \quad (\quad 0 \quad)$ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。</p> </div> <div style="width: 35%;"> <p style="text-align: center;">判断基準</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th rowspan="2"></th> <th colspan="3">ばらつきで判断可能</th> <th rowspan="2">ばらつきで判断不可能</th> </tr> <tr> <th>50%以下</th> <th>80%以下</th> <th>80%を超える</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4" style="writing-mode: vertical-rl; transform: rotate(180deg);">評価値</td> <td>90% 以上</td> <td>a</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b</td> </tr> <tr> <td>75% 以上 90% 未満</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>b'</td> </tr> <tr> <td>60% 以上 75% 未満</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> <tr> <td>60% 未満</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> </tbody> </table> <p>注 試験結果の打点数等が少なくばらつきの判断ができない場合は評価対象項目（評価値）だけで評価する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> ばらつき 50% 以下 <input type="checkbox"/> ばらつき 80% 以下 <input type="checkbox"/> ばらつき 80% を超える <input type="checkbox"/> ばらつきで判断不可能 </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px; text-align: center;"> <p>評価 = c</p> </div> </div> </div>									ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能	50%以下	80%以下	80%を超える	評価値	90% 以上	a	a'	b	b	75% 以上 90% 未満	a'	b	b'	b'	60% 以上 75% 未満	b	b'	c	c	60% 未満	b'	c	c
		ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能																																
		50%以下	80%以下	80%を超える																																	
評価値	90% 以上	a	a'	b	b																																
	75% 以上 90% 未満	a'	b	b'	b'																																
	60% 以上 75% 未満	b	b'	c	c																																
	60% 未満	b'	c	c	c																																

3. 出来形及び出来ばえ 出来ばえ	舗装工事	a	b	c	d	
		優れている	やや優れている	他の評価に該当しない	劣っている	
		<p>評価対象項目</p> <p><input type="checkbox"/> 舗装の平坦性が良い。</p> <p><input type="checkbox"/> 構造物の通りが良い。</p> <p><input type="checkbox"/> 端部処理が良い。</p> <p><input type="checkbox"/> 構造物へのすりつけ等が良い。</p> <p><input type="checkbox"/> 雨水処理が良い。</p> <p><input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。</p>				
		<p>判断基準</p> <p>該当 5 項目以上 . . . a</p> <p>該当 4 項目 b</p> <p>該当 3 項目 c</p> <p>該当 2 項目以下 d</p>				
		<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;"> 評価 = d </div>				

考査項目	工種	a	a'	b	b'	c	d	e																								
3. 出来形及び出来ばえ・品質	防護柵(網)・標識・区画線等設置工事	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況(評価値)から判断する。<判断基準参照> [関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験] ばらつきの判断は別紙 - 4 参照					<input type="checkbox"/> 品質関係の試験方法又は測定値が不適切であったため、監督員が文書で指示を行い改善された。	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験方法又は測定値が不適切であったため、検査員が修補指示を行った。																								
	【対象】	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 60%;"> <p>【評価項目】</p> <p>【路床・路盤工関係】</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 防護柵設置要綱、視線誘導標設置基準、道路標識ハンドブック等の規定を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 防護柵等の床掘りの仕上がり面において、地山の乱れや不陸が生じないように施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 防護柵等の基礎工の施工にあたって、無筋及び鉄筋コンクリートの規定を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 防護柵等の支柱の施工にあたって、既設舗装面へ影響が無いよう施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 基礎設置箇所について地盤の地耐力を把握して、施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 防護柵の支柱の根入長が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> ガードケーブルを支柱に取付ける場合、設計図書に定められた所定の張力を与えているのが確認できる。 <input type="checkbox"/> ガードケーブルの端末支柱を土中に設置する場合、打設したコンクリートが設計図書に定められた強度以上であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> ペイント式(常温式)区画線に使用するシンナーの使用量が、10%以下であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 区画線の厚さが見本等で設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 区画線施工後の昼間及び夜間の視認性が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 区画線の施工にあたって、設置路面の水分、泥、砂じん及びほこりを取り除いて行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 区画線の消去の場合、表示材(塗料)のみの除去となっており、路面への影響が最小限となっていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> プライマーの施工にあたって、路面に均等に塗布していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 区画線の材料が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> その他 <p>理由：</p> </div> <div style="width: 35%;"> <p>判断基準</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="3">ばらつきで判断可能</th> <th rowspan="2">ばらつきで判断不可能</th> </tr> <tr> <th>50%以下</th> <th>80%以下</th> <th>80%を超える</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4" style="writing-mode: vertical-rl; transform: rotate(180deg);">評価値</td> <td>90% 以上</td> <td>a</td> <td>a'</td> <td>b</td> </tr> <tr> <td>75% 以上 90% 未満</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b'</td> </tr> <tr> <td>60% 以上 75% 未満</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>c</td> </tr> <tr> <td>60% 未満</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> </tbody> </table> <p>注 試験結果の打点数等が少なくばらつきの判断ができない場合は評価対象項目(評価値)だけで評価する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> ばらつき 50% 以下 <input type="checkbox"/> ばらつき 80% 以下 <input type="checkbox"/> ばらつき 80% を超える <input type="checkbox"/> ばらつきで判断不可能 </div> </div> </div>								ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能	50%以下	80%以下	80%を超える	評価値	90% 以上	a	a'	b	75% 以上 90% 未満	a'	b	b'	60% 以上 75% 未満	b	b'	c	60% 未満	b'	c
	ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能																												
	50%以下	80%以下	80%を超える																													
評価値	90% 以上	a	a'	b																												
	75% 以上 90% 未満	a'	b	b'																												
	60% 以上 75% 未満	b	b'	c																												
	60% 未満	b'	c	c																												
		<p>当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は削除(チェックをつけない)する。 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。 #DIV/0! %) = 該当項目数 (0) / 対象項目 (0) なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。</p> <div style="border: 2px solid black; width: fit-content; margin: 20px auto; padding: 5px;"> <p>評価 = c</p> </div>																														

3. 出来形及び出来ばえ 出来ばえ 出来ばえ	防護柵 (網)工事	a	b	c	d		
		優れている	やや優れている	他の評価に該当しない	劣っている		
		評価対象項目 <input type="checkbox"/> 通りが良い。 <input type="checkbox"/> 端部処理が良い。 <input type="checkbox"/> 部材表面に傷及び錆が無い。 <input type="checkbox"/> 既設構造物等とのすりつけが良い。 <input type="checkbox"/> きめ細やかに施工されている。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。				判断基準 該当 5 項目以上・・・ a 該当 4 項目・・・ b 該当 3 項目・・・ c 該当 2 項目以下・・・ d	評価 = d
	標識工事	評価対象項目 <input type="checkbox"/> 設置位置に配慮がある <input type="checkbox"/> 標識板の向き並びに角度及びその支柱の通りが良い。 <input type="checkbox"/> 標識板の支柱に変色が無い。 <input type="checkbox"/> 支柱基礎が入念に埋め戻されている。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。				判断基準 該当 4 項目以上・・・ a 該当 3 項目・・・ b 該当 2 項目・・・ c 該当 1 項目以下・・・ d	評価 = d
	区画線工事	評価対象項目 <input type="checkbox"/> 塗料の塗布が均一である。 <input type="checkbox"/> 視認性が良い。 <input type="checkbox"/> 接着状態が良い。 <input type="checkbox"/> 施工前の清掃が入念に実施されている。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。				判断基準 該当 4 項目以上・・・ a 該当 3 項目・・・ b 該当 2 項目・・・ c 該当 1 項目以下・・・ d	評価 = d

考査項目	工種	a	a'	b	b'	c	d	e		
		優れている	bより優れている	やや優れている	cより優れている	他の評価に該当しない	<input checked="" type="checkbox"/> 品質関係の試験方法又は測定値が不適切であったため、監督員が文書で指示を行い改善された。	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験方法又は測定値が不適切であったため、検査員が修補指示を行った。		
3. 出来形及び出来ばえ	電気設備工事	評価対象項目 <input type="checkbox"/> 製作着手前に、品質や性能の確保に係る技術検討が実施していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 材料、部品の品質照合の結果が品質保証書等（現物照合を含む）で確認でき、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 機器の品質、機能及び性能が設計図書を満足して、成績書にまとめられていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 操作スイッチや表示灯が承諾図書のとおり配置され、操作性に優れていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> ケーブル及び配管の接続などの作業が、施工計画書に記載された手順に沿って行われ、不具合が無いことが確認できる。 <input type="checkbox"/> 設備の機能及び性能が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 操作制御関係の機能及び性能が、設計図書の仕様を満足しているとともに、必要な安全装置及び保護装置の作動が確認できる。 <input type="checkbox"/> 設備の総合性能が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 現場条件によって機器（製品）の機能及び性能が確認できない場合において、工場試験などで確認していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 設備全体についての取扱説明書を工夫し作成（修繕（改造・更新含む）の場合は、修正又は更新）していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 完成図書で定期的な点検や交換を要する部品及び箇所を明示していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 設備の構造において、点検や消耗品の取替え作業が容易にできるよう工夫していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> その他					理由： _____ _____	判断基準 評価値が 90%以上・・・・・・ a 評価値が 80%以上90%未満・・・・ a' 評価値が 70%以上80%未満・・・・ b 評価値が 60%以上70%未満・・・・ b' 評価値が 60%未満・・・・・・ c	当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は削除（チェックをつけない）する。 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率（%）計算の値で評価する。 評価値（#DIV/0! %）= 該当項目数（ 0 ） / 評価対象項目数（ 0 ） なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。	評価 = d
品質										

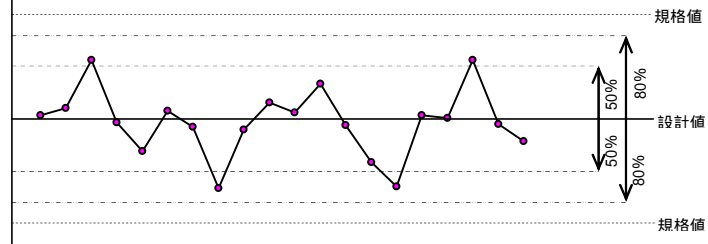
出来ばえ	電気設備工事	a	b	c	d	
		優れている	やや優れている	他の評価に該当しない	やや劣っている	
		評価対象項目 <input type="checkbox"/> きめ細かな施工がなされている。 <input type="checkbox"/> 公共物として、安全性の確保、環境及び維持管理等への配慮がなされている。 <input type="checkbox"/> 動さ状態において、電氣的及び機械的な異常が無く、総合的な機能及び運用性が良い。 <input type="checkbox"/> ケーブル等の接続方法及び収納状況が適切である。 <input type="checkbox"/> 操作、保守点検等の容易さを確保するための配慮がなされている。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。		判断基準 該当5項目以上・・・・ a 該当4項目・・・・・・ b 該当3項目・・・・・・ c 該当2項目以下・・・・ d		評価 = d

出来形及び品質のばらつきの考え方

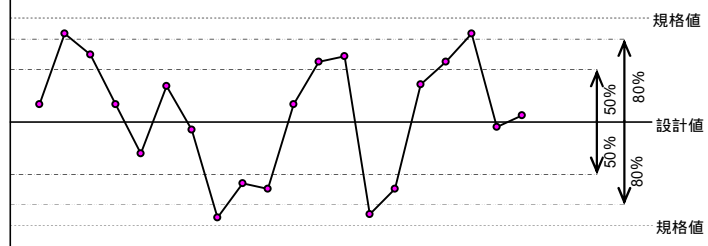
[管理図の場合]

(上・下限値がある場合)

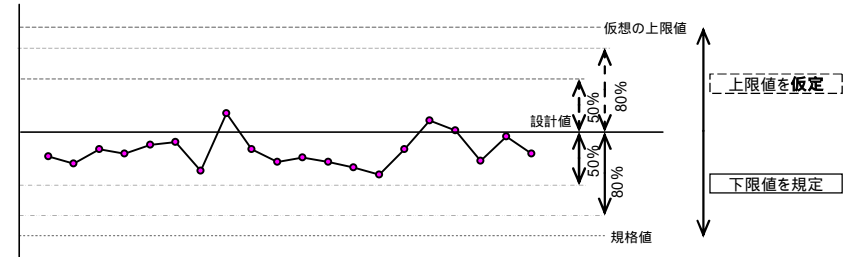
ばらつきが50%以下と判断できる例



ばらつきが80%以下と判断できる例

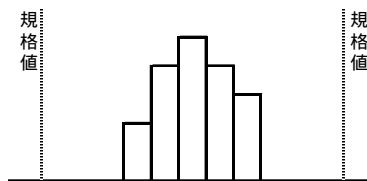


(下限値のみの場合)

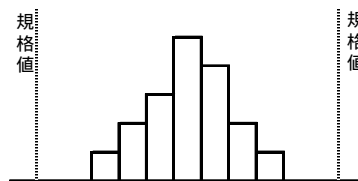


[度数表またはヒストグラムの場合]

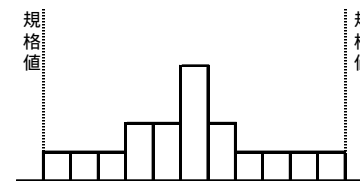
ばらつきが小さい



ばらついている



ばらつきが大きい



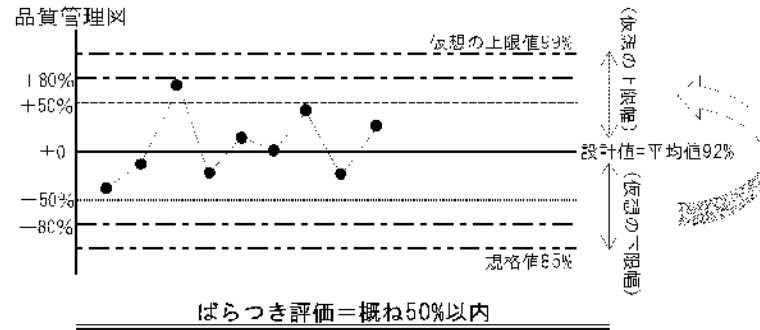
○規格値が下限値のみで、かつばらつき判定をする上で基準となる値が示されていない場合

例) 道路土工の品質管理

- ・試験項目
現場密度の測定
- ・規格値
路体：最大乾燥密度の85%以上
- ・試験基準

1,000m³につき1回の割合で行う。ただし、5,000m³未満の工事は、1工事当たり3回以上

試験結果	
1回目	89 %
2回目	91 %
3回目	97 %
4回目	89 %
5回目	90 %
6回目	93 %
7回目	92 %
8回目	95 %
9回目	90 %
10回目	94 %
平均	92 %



・管理図表の考え方

- ①試験結果の平均値を設計値とする (設計値) = 平均値92%
- ②仮想の下限幅を算出する (仮想の下限幅) 92% - 35% = 7%
- ③仮想の下限幅を上限幅と想定する (仮想の上限幅) 7%
- ④仮想の上限値を算出する。 (仮想の上限値) 92% + 7% = 99%

●測点数、試験値が10点未満の場合

i) 出来形評価

- ・工事内容により測定数が少ない場合は、測定した出来形の最大誤差について、規格値に対する出来形の割合で評価

例) 路体盛土工の設計基準高▽10.000で、その規格値が±50のとき、測定値の最大誤差が▽10.040の場合

⇒ 最大の誤差が許容値の80%で施工できていることから「ばらつきが80%以下」と同等と評価

ii) 品質評価

- ・品質に対するばらつき評価の考え方は、「i) 出来形評価」と同様とする。

例) 路体盛土工の出来形管理

- ・測定項目
基準高▽10.000
- ・規格値
±50

測定結果

	設計	規格値	出来形	誤差
No. 1	10.000	±50	10.010	+10
No. 2	10.000	±50	10.040	+40
No. 3	10.000	±50	10.030	+30

最大誤差No. 2について規格値に対する誤差の割合は80%

ばらつき評価=80%以内